



## Mode 1: CONTROL

指で触れる位置、タッチサイズ (指で触れる面積) の2つのジェスチャーで信号をリアルタイムに制御します。

### SELECTOR 1: コントロールタイプ

- シングルスライダー
- デュアルスライダー
- デュアルタッチ

### SELECTOR 2: ラッチング

- アンラッチ
- ラッチ
- ラッチ位置



## Mode 2: RECORD

ジェスチャーを最大 60秒間記録します。ループやトリガーによる再生が可能で、LFOやエンベロープなど様々な用途で使用できます。

### SELECTOR 1: タッチ入力タイプ

- シングルスライダー
- デュアルスライダー
- デュアルタッチ

### SELECTOR 2: プレイバック

- Loop (ループ)
- Trigger (トリガー)
- Clock (クロック)
- Wavetable (ウェーブテーブル)
- Waveshaper (ウェーブシェイパー)



## Mode 3: SIGNAL

入力した信号をスケーリング、スムージング、クリップ、視覚化します。

### SELECTOR 1: 入力信号

- 制御電圧 (DCカップリング)
- オーディオ信号 (ACカップリング)

### SELECTOR 2: 出力モード

- シグナル出力/反転シグナル出力
- シグナル出力/エンベロープ・ディテクタ
- エンベロープ・ディテクタ/反転エンベロープ・ディテクタ

### SELECTOR 3: エンベロープ・ディケイ

- セレクターをタップして表示をポインターに切り替え、ポインターの位置をスライドして調整します。



## Mode 4: NOTES

キーボードまたはステップ・シーケンサーとして演奏できる5つのノートの組み合わせ

### SELECTOR 1: プレイ・モード

- キーボード
- シーケンサー

### SELECTOR 2: クオンタイズ

- クオンタイズ・オン
- クオンタイズ・オフ

### SELECTOR 3: 変数設定

- セレクターをタップして表示をポインターに切り替え、ポインターの位置をスライドして調整します。

キーボードモード: ピブラートの深さ  
シーケンサーモード: グライドの量

# Global Settings

グローバルセッティングメニューでは  
Glissの一般的な動作を調整できます。

グローバルセッティングへアクセスする:

1. ボタンを押し続けます。
2. 3本の指でタッチストリップをタップします。
3. ボタンから指を離します。



### タッチ感度

セレクターをタップして表示をポインターに切り替え、ポインターの位置をスライドして調整します。

### LEDの明るさ

セレクターをタップして表示をポインターに切り替え、ポインターの位置をスライドして調整します。

### メニューアニメーションの切り替え

長押しでオン/オフを切り替えます。

### モジュールの向き

モジュールの向きを変更するにはまず、赤いセレクターを押さえ続けてポインタを表示させます。ポインタがモジュールの下部に来るようにスライドさせます。

# The Mode Menu

モードメニューでは、モードを切り替えたり、現在選択しているモードの設定を変更することが可能です。

メニューへアクセスする:

1. ボタンを押し続けます。
2. 2本の指でタッチストリップをタップします。
3. ボタンから指を離します。



## モードセレクトター

タップすると次のモードに移動します。

## セッティングセレクトター

現在選択しているモードの設定の状態が表示されます。タップで設定を切り替えることができます。

## 電圧範囲のカスタマイズ

タップ操作で現在選択しているモードの入力と出力の電圧範囲をカスタマイズします。

FOLD HERE

[bela.io/gliss](http://bela.io/gliss)

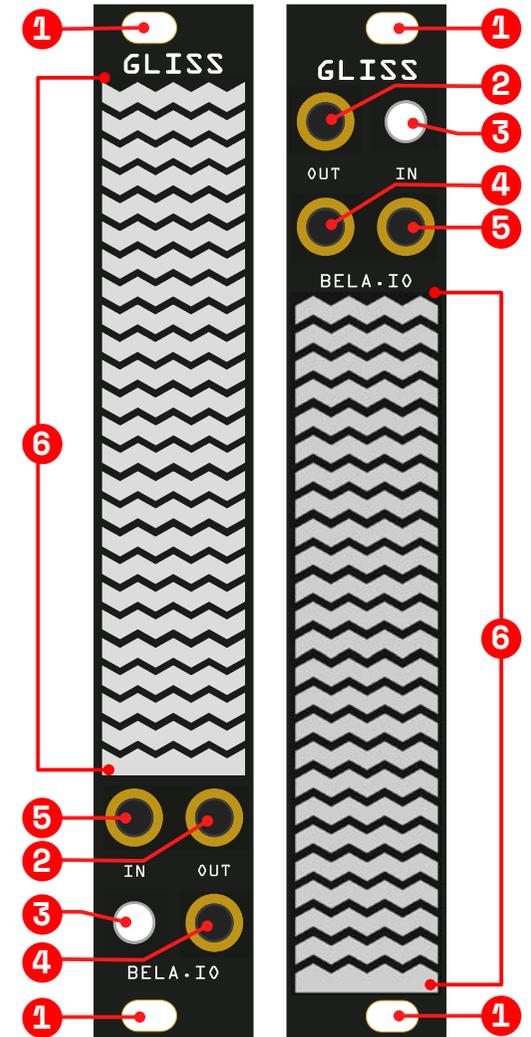
Brought to you by

**bela**

[bela.io](http://bela.io)

# GLISS

A touch controller for modular synth



FOLD HERE

- |            |            |
|------------|------------|
| 1 マウント用ネジ穴 | 4 下部アウトプット |
| 2 上部アウトプット | 5 インプット    |
| 3 ボタン      | 6 タッチストリップ |



Gliss には2種類のフェイスプレートが付属しており、用途に合わせた向きで使用できます。